



新人 大集合!!

TOPICS
理事長より新年度のごあいさつ
新人職員紹介
 地域連携室より
 第21回 地域連携計画意見交換会
 データで見る副島整形外科
 入院在院延べ人数
 地域別患者(入院)
 世代別患者数

《整肢会経営理念》
 “人間愛” 私たちの喜びです。
 《整肢会経営方針》
 整肢会は、患者様の命と人権を尊重し、プライバシーを遵守して、
 安心と思いやりのある医療を実践します。
 整肢会は、患者さまの安全を確保し、充分な情報提供により、
 理解と納得に基づいた高度で妥協なき整形外科専門の医療を実践します。
 整肢会は、総力をあげ医療・福祉機関との連携を深め、
 地域に望まれる、より良い医療の提供を実践します。

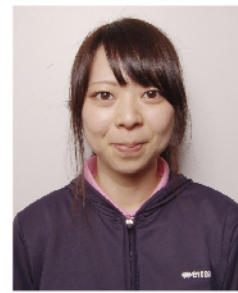
特定医療法人 整肢会
 副島整形外科病院／副島整形外科クリニック
 おかげさまで
 120th anniversary
 開院創設120周年

新人職員紹介

今年の春も当会に入社してきた新人職員9名をご紹介します。今回も入社しての意気込みを語って頂きました。どうか参考にしてご指導下さい。当会は、これから職員一丸となって地域医療を実践して参りますので、よろしくお願いたします。



日高 里菜 (ひだかりな)
 クリニック/リハビリテーション科
 理学療法士
 自分らしく患者様と向き合いながら、信頼され愛されるような理学療法士を目指したいと思っています。日々学び成長するために、精一杯頑張りますので、宜しくお願いいたします。



多賀谷 美紗 (たがやみさ)
 病院/リハビリテーション科
 理学療法士
 理学療法士という職業を通して、自分にしかできない仕事や役割を果たし、患者さんのために全力を尽くしていきます。決して自分に甘えず、妥協せず、諦めず、常に前進していきます。まだまだ未熟ですが、宜しくお願い致します。



山田 耕平 (やまだこうへい)
 クリニック/外来
 看護助手
 4月から新しい環境になり、何をやるにしても初めての事ばかりですが、一日でも早く沢山の事を覚えていきたいと思っています。看護学校の勉強も怠らずに最短で資格をとります!



大隈 拓実 (おおくまたくみ)
 クリニック/外来
 看護助手
 看護学校に通いながらの勤務となりますが、早く仕事に慣れ病院に必要とされる人材になりたいと思います。わからないことも多くありますが、一生懸命頑張るのでご指導よろしくお願いします。



山口 喜大 (やまぐちよしひろ)
 病院/病棟 手術室
 看護助手
 仕事と勉強の両立を行うために、甘えをなくし、けじめをつけた生活をしたいです。「質実剛健」、「報恩感謝」の志で先輩方からどんな吸収しながら頑張ります。



岩永 良太 (いわながりょうた)
 病院/病棟
 看護師
 免許取得後、医療従事者として経験年数的には中堅層になってきましたが、内科での経験しかないため、初心に返り、整形外科について一から勉強に励んでいます。



石橋 真帆 (いしばしまほ)
 病院/病棟
 准看護師
 勉強と仕事を両立できるように精一杯がんばりたいです。はやく仕事を覚えて副島病院に貢献できるように何事にも積極的に取り組んでいきたいです。



小川 菜月 (おがわなつき)
 病院/病棟
 看護助手
 看護師という夢に向かって学校と仕事の両立をし、副島整形外科のスタッフ皆さんのように笑顔で元気に頑張ります!!よろしくお願いたします。



林田 望 (はやしだのぞみ)
 託児所/つくしんぼ
 保育士
 私は当会に就職して、まず笑顔が一番だと思ったので、何事にも笑顔を忘れず、一人一人に誠意をもって接していきたいと思っています。そして保護者の方とも少しずつ会話ができたらいいなと思います。

特定医療法人 整肢会

副島整形外科病院

〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡7641番地1
TEL.0954-20-0388 FAX.0954-20-0377

副島整形外科クリニック

〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡7724番地1
TEL.0954-22-2155 FAX.0954-23-4275

<http://soejimaseikei.or.jp>

後編 編集
 平成25年度となり、この春にも当法人に新しく入職したスタッフの初々しい写真を見てみると「自分もこうだったのかな?」と昔を振り返って初心の思いを思い出しました。さて25年度は、理事長の言葉にもありました、副島整形外科が「開院120年」という節目の年となります。これを機に様々なイベントもごさいますが、これからもさらなる地域貢献につとめていきたいと思っております。

理事長より 新年度のびあつわし

明 治26年(1893年)、我が副島整形外科は開院した。坂本竜馬が生きていれば、57歳の頃であり、正岡子規はまだ生きている。なかなか想像しづらい遥か彼方ではある。いろんな良い事や悲しみ、事件、事故、出会い、別れ、そしてまがりなりにも今がある。今から先、歩いて行く以上、この120年は、文化であり礎である。

例えば20年前、父から受け継いだ病院に、30歳そこそこの私、そして私よりさらに若いスタッフたちは悪戦苦闘していた。懐かしくも苦くもある、あの青春の日々に、記念すべき100周年は埋没してしまっていた。しかし、100周年の節目が埋没したことは、今年度の120年の大きな礎となっている。あの頃、脇目も振らず前だけ見ていた私たちも、今日は120周年を祝おう。

まず、皆様、120年も続いた病院が、いい病院でないはずはないじゃありませんか。そして、スタッフの皆、これは誇りとして胸に秘めよう。明日の為に。

今年度、副島整形外科は、120周年を祝います。

- 120周年記念バレーボール大会
 - 120周年記念野球大会
 - 120周年記念ゲートボール大会
 - 120周年記念競輪
 - 120周年記念競馬
- そして、日々120周年記念外来診察であり、常に、120周年記念手術、120周年記念リハビリを行ってまいります。

さあ、みんな、乗り遅れることなく、ついで来なさい。

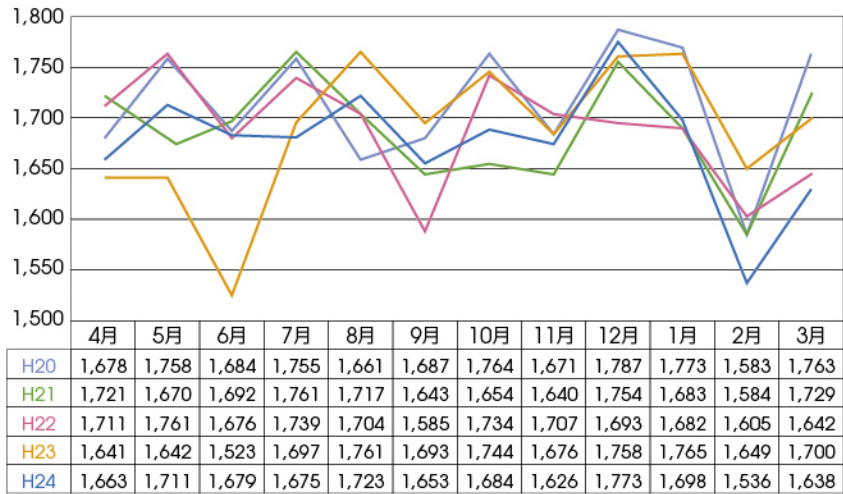
開院創設 120周年記念事業

- 5月12日
バレーボール大会
- 5月13日、14日
看護の日
- 9月
野球大会
- 10月
ゲートボール大会
大運動会
夏まつり(秋祭り)
記念競輪
記念競馬

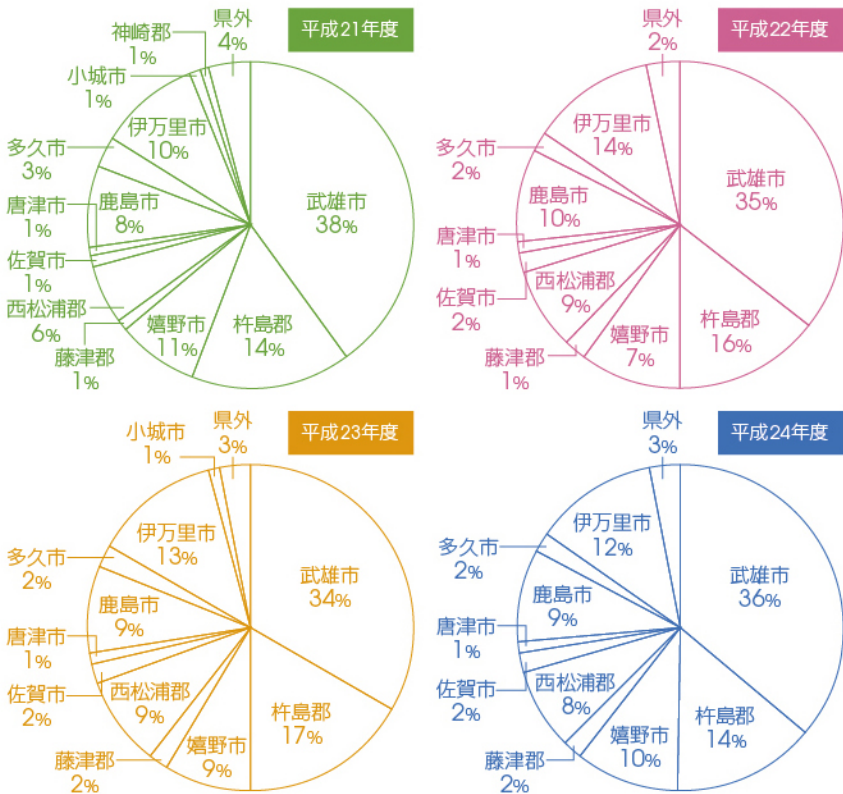
データで見る副島整形外科



《入院在院延べ人数》



《地域別患者(入院)》



平成24年度の3回目になる意見交換会でしたが、各医療機関より多数の参加を頂きました。今回の内容は、大腿骨頸部骨折における地域連携パスのデータ報告と施設基準の届出状況等の報告説明を行いました。日頃より、質問や相談を受けていました内容について報告いたしました。また、地域連携計画資料集を作成しましたが、今後、各連携医療機関において活用して頂くものと思っております。この度、大変御忙しい中、ご参加頂いた各医療機関のみなさま大変ありがとうございました。

地域連携室より
第21回
地域連携計画
意見交換会

平 成25年3月1日(金)
に第21回地域連携計画意見交換会を開催しました。

